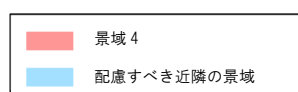
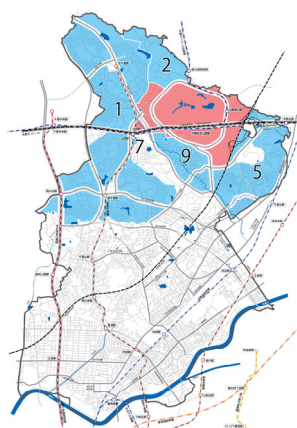


景域4

万博記念公園界隈



● すいた市民環境会議の活動・・・市全域

大阪を代表する緑豊かな公園とその周辺における文化・スポーツ・レクリエーション施設による景観

地形

市北部の丘陵地であり、壮大に広がる緑が周辺道路や大阪モノレールから眺められます。

歴史

昭和 45 年（1970 年）に開催された日本万国博覧会（大阪万博）の会場跡地を、自然に回帰させるように整備された、緑の空間を中心とするエリアとなっています。平成 22 年度（2010 年度）には、南側エリアを特別用途地区「スポーツ・レクリエーション地区」に指定し、その後、商業施設を中心とした大規模開発が行われました。

土地利用

万博記念公園は、敷地内外に多数の樹木を有し、豊かな緑の空間を形成しています。園内には、太陽の塔や国立民族学博物館などの文化・芸術施設、サッカー場や野球場、テニスコートなどのスポーツ施設があり、文化・スポーツ・レクリエーションの拠点として多くの人に親しまれています。

万博記念公園駅の南側エリアには、大型のエンターテインメント商業施設やサッカースタジアムが立地しています。また、日本最大級の観覧車は遠方からも眺められ、ライトアップも美しく吹田のランドマークとなっています。



モノレールと万博記念公園



エキスポシティ

都市活動・暮らし

四季折々の公園内の花や緑の観賞、園内の各種イベント・エンターテインメント商業施設やサッカースタジアムに訪れる多くの人々でにぎわっています。また、大阪モノレールや、大阪中央環状線を利用する人々の目にも触れ、吹田のまちのイメージに結びつくものとなっています。

緑を保全し、公園としての憩いやにぎわいはぐくむとともに、大阪を代表する緑豊かで文化的な景観をつくる

「潤いのある景観」をまもり、はぐくむ

- 万博記念公園の豊かな緑の保全、育成に努める。
- 斜面緑地の保全に努める。
- 地域性への配慮や統一感をもたせた街路樹による緑化に努める。
- 樹林・樹木の適正な維持管理に努める。

「生きる景観」をまもり、はぐくむ

- 敷地に花や緑を演出し、緑豊かな景観の形成を図る。
- 文化・スポーツ・レクリエーション拠点として、にぎわいと楽しさの感じられる景観づくりに努める。
- 快適に働ける、建物配置などが整った市街地空間づくりに努める。
- 祭りやイベントの舞台となりえる空間を創出し、人々のアクティビティを誘発する景観づくりに努める。
- 眺めを楽しみ、歩きたくなる景観づくりや憩いの場となる空間の演出に努める。

「調和と個性のある景観」をつくり、はぐくむ

- 商業施設やスタジアムなどのオープンスペースを活かす、あるいは公共空間との一体化などにより、にぎわいとともによりある景観の形成を図る。
- 壁面や高さ、色彩を周囲と調和させ、まとまりが感じられる景観の形成を図る。
- 建物の配置やデザインを工夫し、緑化などにより、開放感があり、にぎわいのある景観の形成を図る。
- 沿道施設と住宅地との調和を図る。
- 街路樹により潤いを高め、道路の舗装や街路灯などにより連続性や統一感を演出する。
- 沿道施設との一体整備やバリアフリーへの配慮など、安全で快適な歩行者空間の形成を図る。
- 大阪モノレールや大阪中央環状線の遮音壁や高架下などの緑化や修景に努める。
- 電飾や奇抜な色彩の使用を控え、大きさや設置方法を工夫し、広告物の集合化を図るなど、周囲に調和する広告物の掲出に努める。
- 魅力的な公共空間の創出に努め、地域の魅力となる景観拠点の形成を図る。
- 鉄道施設のデザインの向上などを図り、駅前にふさわしい景観の形成に努める。
- 景観資源をまもり、はぐくむ。
- 緑や水辺を日常の癒しや憩いの場となるように努め、レクリエーションの場として活用する。
- 太陽の塔や観覧車など、大規模構造物のライトアップ等による特徴的な夜間景観の演出を図る。
- 地形の起伏を活かし、眺望景観の保全や形成を図る。
- 眺望の対象となる自然や市街地の景観をまもり、はぐくむ。
- 誰もが眺望を楽しめる場として、眺望点の活用を図る。
- 公共空間から眺められることも考慮した建築物等をつくり、良好な景観の形成に努める。

配慮すべき近隣の景域

景域 1、2、5、7、9、45